

大学へのご支援

多彩なチャレンジの機会を提供 ～成長を支援するために～

皆さまからのご支援により整備されたラーニングコモンズ、言語センターは、「リラックスできる空間なので、課題に取り組む時はいつもこの場所」という学生もいるほど、居場所としてすっかり定着しました。訪れるたびに新たな発見ができるよう、旬のテーマによる企画展示やイベントも随時開催しています。

大学には、学生に多彩なチャレンジの機会を提供する役割が求められています。今年度新たに開設したジェンダースタディーズセンターは、キャリア関連の企画やジェンダー、セクシュアリティに関する情報発信の拠点としての活動を始めました。この活動では、学生は参加者という立場だけでなくセンターの運営にも挑戦します。

また、今年度から副専攻「ジェンダーとキャリア」「デザインと表現」「データサイエンス」を開始しました。いずれも社会で生きる実践的なスキルを身につけられるプログラムで、学生にとって卒業後の選択肢を広げる手段になると確信しています。

すべての学生が大学での経験を社会で生き抜く力とし、自信をもって羽ばたけるよう、趣旨へのご賛同とご支援をお願い申し上げます。



フェリス女学院大学学長
荒井 真

中学校・高等学校へのご支援

日頃から、中高の教育にご理解とご協力を賜り、まことにありがとうございます。

150周年記念事業をはじめ、校舎や学校設備の大きな改修を、皆さま方のご支援によりここまで進めてまいることができましたことを、感謝申し上げます。

施設の大規模な改修工事は一区切りとなりますが、中高ではグローバル教育、ICT教育、キャリア教育などの、さらなる教育内容の充実に取り組んでおります。保護者の皆さま、卒業生の方々には、これまで多大なるご支援をいただいておりますが、どうか、これから未来を担っていく子供たちのために、引き続きご支援を賜りたく、お願い申し上げます。



フェリス女学院
中学校・高等学校校長
廣瀬 政明

ご寄付の使途事例

教育支援 学生の成長を支援する機会の拡充、教育の質向上



学生への支援に直結する制度、プログラムに役立てます。

■大学独自の奨学金

経済支援給付奨学金／大学短期奨学金／
大学奨学金(貸与)／派遣留学生奨学金／
私費留学生奨学金／入学者選抜成績優秀
者奨学金(スカラシップ入試)

■個別学修支援

学習サポートセンターにおけるライティ
ング支援／言語センターにおける語学学習
カウンセリング

■大学独自の奨学金

学業を継続するために必要な奨学金とし
て、ご支援を必要とする学生がいます。

受給状況(2020～2022年度)
経済支援給付奨学金:15名
大学短期奨学金:27名
大学奨学金(貸与):21名

■学内でできる国際交流・ピアサポート

留学生サポーター／国際学生交流会館
運営

施設設備整備 安全で快適なキャンパス



学生が使用する施設・設備の利便性向上、快適な居場所づくりに活用します。

■ICT環境アップデート

緑園キャンパス CLA棟14教室、山手
キャンパス8号館10教室のAV機器改修

■緑園キャンパス 中庭、体育館庭園灯、 7号館足元灯の更新、体育館トレーニング ルームの全面改修

■山手キャンパス 8号館什器更新

～学生の声(図書館、ラーニングコモンズ)～

- ・会話や息抜きできる場所と、集中して勉強する場所とメリハリがあるところが良いです。
- ・選書が良く、本屋さんに行かなくても興味を惹かれる本が見つかります。

ご寄付の使途事例

教育支援 深く広い学びの充実のため



■ICT教育の充実

- ・授業時のノートPC活用サポート、授業外でも生徒からのPC活用に関する質問に対応するため、ICT支援員を配置します。
- ・全学年を対象に、授業支援システムを試験導入します。

■グローバル教育の推進

- ・生徒の視野と経験を広げるために、海外渡航が制約される中でも国内でできる学びの場を提供します。
- ・International Student Forum
- ・グローバルスタディーズプログラム
- ・AFS 留学生受入れ
- ・グローバルワークショップ
- ・国際高校生フォーラム参加

施設設備整備 学びの環境の充実のため



カイパー記念講堂前の階段

■1号館、3号館の計画的な修繕

生徒たちが長い時間を過ごす校舎の床材、壁面は上質な無垢材をふんだんに使っていますが、20年以上が過ぎ、経年劣化が進行してきました。これらの年次更新を順次行い、安全で快適な教育環境を維持します。

■将来の施設設備整備のため

将来の校舎建て替えや改修に備え、計画的な積立てを継続します。